

令和7年度第1回 関東地方整備局メディア連携協議会

関東地方整備局道路部からの 情報提供

令和7年8月8日

関東地方整備局道路部

1. 首都圏における冬期道路の効果的な広報

- ① 「首都圏における冬期道路の効果的な広報検討会」の提言の内容
- ② 提言を受けての広報の取組状況（令和7年3月3日～5日の大雪時の広報対応等）

2. 線状降水帯や津波警報に伴う通行止めの広報

1. 首都圏における冬期道路の 効果的な広報

①「首都圏における冬期道路の効果的な広報検討会」の提言

これまで大雪時の道路交通確保に対しての目標としていた「自らが管理する道路をできるだけ通行止めにはしないこと」から、考え方を転換し「人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避すること」の基本的な考え方を浸透させる。

I 令和6年2月5・6日首都圏大雪対応の課題

- ・前例のない、大規模な予防的通行止めを実施するも、
 - ①事前広報が不十分
 - ②伝えるべき対象に情報が届かなかったため、交通量が減少しなかった
 - ③交通量が減少せず、迂回路となった道路で渋滞が発生した

II 広報、周知活動の充実の方向性

- ・前例のない取り組みであっても、伝わる広報の工夫
- ・運送事業者や荷主等を念頭に、伝えるべき対象に伝わる広報の実践
- ・広報目標の設定と、広報・周知活動の継続的な改善

III 冬期道路の広報・周知活動の具体的な対応についての提言

- ・大雪時の道路交通確保に対する考え方の転換が一般に浸透していない現状を踏まえ、以下の5点について改善し、交通行動の変容を目的に、計画的な広報を実施すること。

1. 情報提供内容

- ①わかりやすい情報コンテンツの提供
 - ・道路管理者別ではなく、首都圏の道路ネットワーク全体としての情報コンテンツの提供
 - ・臨場感のあるCCTV映像等の映像情報の提供
 - ・過去の大規模な交通障害等の事例の効果的活用
- ②伝える用語の統一
 - ・「予防的通行止め」等の用語を統一
 - ・効果的なワンメッセージの徹底
- ③通行止めから解除までの一連の情報提供
 - ・通行止め開始から、迂回路情報、解除見込み等、一連の情報の定期的な提供

2. 情報発信のタイミング

- ①段階的な情報発信
 - ・出控え可能なタイミングでの情報発信
 - ・降雪期前に、運送事業者や荷主等へ「予防的通行止め」の周知
- ②報道機関への適切なタイミングでの情報発信
 - ・ニュース番組の放送時間帯にあわせた広報・周知のタイムラインの事前作成
- ③早期の情報発信
 - ・誤情報の拡散を防止するため、公的機関から早期に正確な情報発信を実施

3. 伝えるべき対象に応じた対応

- ①運送事業者や荷主等も含む対応
 - ・大雪時は道路が通行止めになり、物流等道路を介したサービスが機能しなくなる可能性があるという社会的な機運の醸成
 - ・大雪時の「予防的通行止め」の実施に関して周知
- ②一般ドライバーへの対応
 - ・報道・SNS等各種のメディアを効果的に組み合わせた情報提供
 - ・移動時刻や経路変更の判断を支援する情報を発信
- ③外国人ドライバーへの対応
 - ・レンタカー店等へ冬用タイヤ装着、チェーン携行を促すチラシ(多言語版)等による周知

4. 緊急記者会見のあり方

- ①ワンボイス説明と用語の統一
 - ・重要なポイントを明確にし、総括説明をワンボイスで実施
- ②首都圏の道路ネットワーク全体における規制状況の情報発信
 - ・道路管理者別ではなく、首都圏の道路ネットワーク全体としての通行止め情報をわかりやすく解説

5. 効果的な広報に向けた継続的な取り組み

- ①広報目標の設定と、その結果に基づく広報計画のスパイラルアップ
 - ・通行規制の認知度、交通量の抑制や、冬用タイヤの装着率等広報の目標を設定し、結果を踏まえた不断の改善が必要

① わかりやすい情報コンテンツの提供

- 道路管理者別ではなく、首都圏の道路ネットワーク全体としての情報コンテンツの提供
- 臨場感のあるCCTV映像等の映像情報の提供
- 過去の大規模な交通障害等の事例の効果的活用

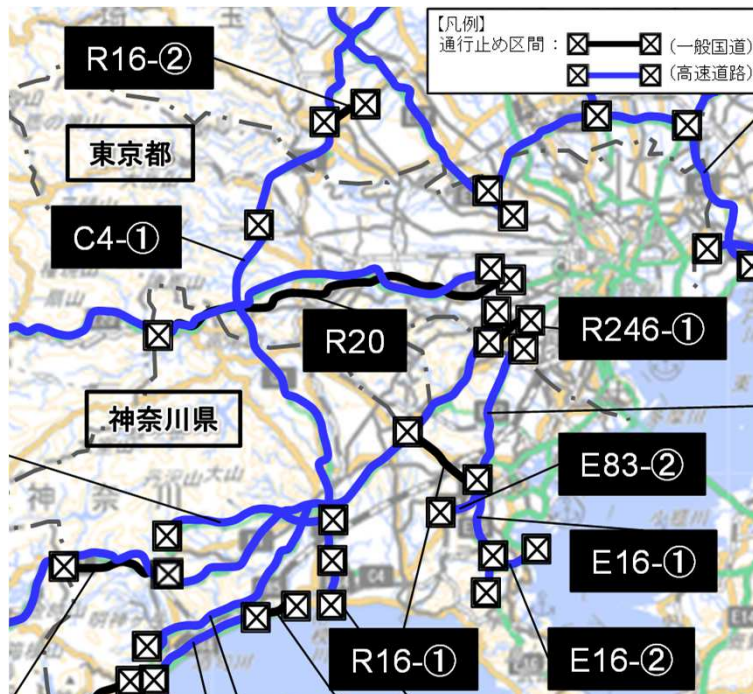
道路ネットワーク全体としての情報発信

通行止め区間一覧表の例

通行止め区間 240207 22:00 時点

番号	路線	区間	管理者	通行止め開始時間	解除見込み時間
R1-①	国道1号	西湘バイパス (大磯東IC～西湘二宮IC)	直轄	5日 12時	～ 6日 午前中
R1-②	国道1号	箱根新道	直轄	5日 12時	～ 6日 午前中
R16-①	国道16号	保土ヶ谷バイパス (新保土谷IC～上川井IC)	直轄	5日 12時	～ 未定
R16-②	国道16号	高倉	直轄	5日 20時30分	～ 6日 午前中
R20	国道20号	上高井戸交差点～神奈川・山梨県境	直轄	5日 14時	～ 6日 午前中
R246-①	国道246号	瀬田交差点～東京都・神奈川県境	直轄	5日 17時	～ 6日 午前中
R246-②	国道246号	龍場交差点～神奈川・静岡県境	直轄	5日 12時30分	～ 6日 午前中
R298	国道298号	高谷JCT	直轄	5日 14時40分	～ 6日 午前中
E1	東名高速道路	東京IC～清水IC	NEXCO中日本	5日 12時	～ 6日 午後
E1A-①	新東名高速道路	海老名南JCT～新奈野IC	NEXCO中日本	5日 12時	～ 6日 午後
E1A-②	新東名高速道路	新御殿場IC～新清水JCT	NEXCO中日本	5日 12時	～ 6日 午前中
E20	中央自動車道	高井戸IC～須玉IC	NEXCO中日本	5日 12時	～ 未定
E84-①	新湘南バイパス	藤沢IC～茅ヶ崎海岸IC	NEXCO中日本	5日 12時	～ 6日 午前中
E84-②	西湘バイパス	西湘二宮IC～箱根口IC	NEXCO中日本	5日 12時	～ 6日 午前中
E85	小田原厚木道路	厚木IC～小田原西IC	NEXCO中日本	5日 12時	～ 6日 午後
C4-①	首都圏中央連絡自動車道	茅ヶ崎JCT～あきる野IC	NEXCO中日本	5日 12時	～ 6日 午後
E4	東北自動車道	川口JCT～佐野藤岡IC	NEXCO東日本	5日 15時	～ 6日 午後

通行止め区間位置図の例



臨場感のあるCCTV映像情報等の提供



交通渋滞の発生状況



除雪状況

過去の大規模な交通障害等の事例活用



スタック車両の発生例



スタック車両による渋滞発生例



渋滞発生例

② 伝える用語の統一

- 「予防的通行止め」の表現を統一的使用する。定義が定着するまでは、「早めの通行止めにより、大雪時の大規模な車両滞留を防ぐために、予防的通行止めを実施します。」等、枕詞をつける。
- 冬用タイヤの装着・チェーンの携行を求めた上で、冬用タイヤを装着していたとしても、通行止めにより走行できない可能性があることを伝達する。
- 伝えるべき対象（運送事業者や荷主等、一般ドライバー、外国人ドライバー）、時期・タイミング（降雪期前、大雪の数日前、大雪の前日、通行止め発生時）ごとに、行動変容につながる効果的なワンメッセージとともに情報提供する。
- 路線番号と通称道路名を合わせて明記し、地域名により通行止めの方向を示す。

表現の統一の例

No.	現在の名称・ルール	表現の統一(例)
1	予防的通行規制区間 追加して通行止めを行う区間 予防的通行止め 計画的通行止め	「予防的通行止め」
2	大雪時の不要不急の外出を控える	一般向け：「大雪時の外出を控える」 荷主向け：「大雪時の運送日を変更」
3	交通障害 大規模な滞留 スタック	「大雪による大規模な車両滞留」
4	国道路線番号のみでの周知 高速道路と並行する国道	国道○号(通称道路名)
5	上り・下り	○○方面(○○は地域名) ※ 必要に応じ上り・下りを併用

①－1. 情報提供内容

② 伝える用語の統一

伝えるべき対象、時期・タイミングごとの行動変容につながる効果的なワンメッセージの例

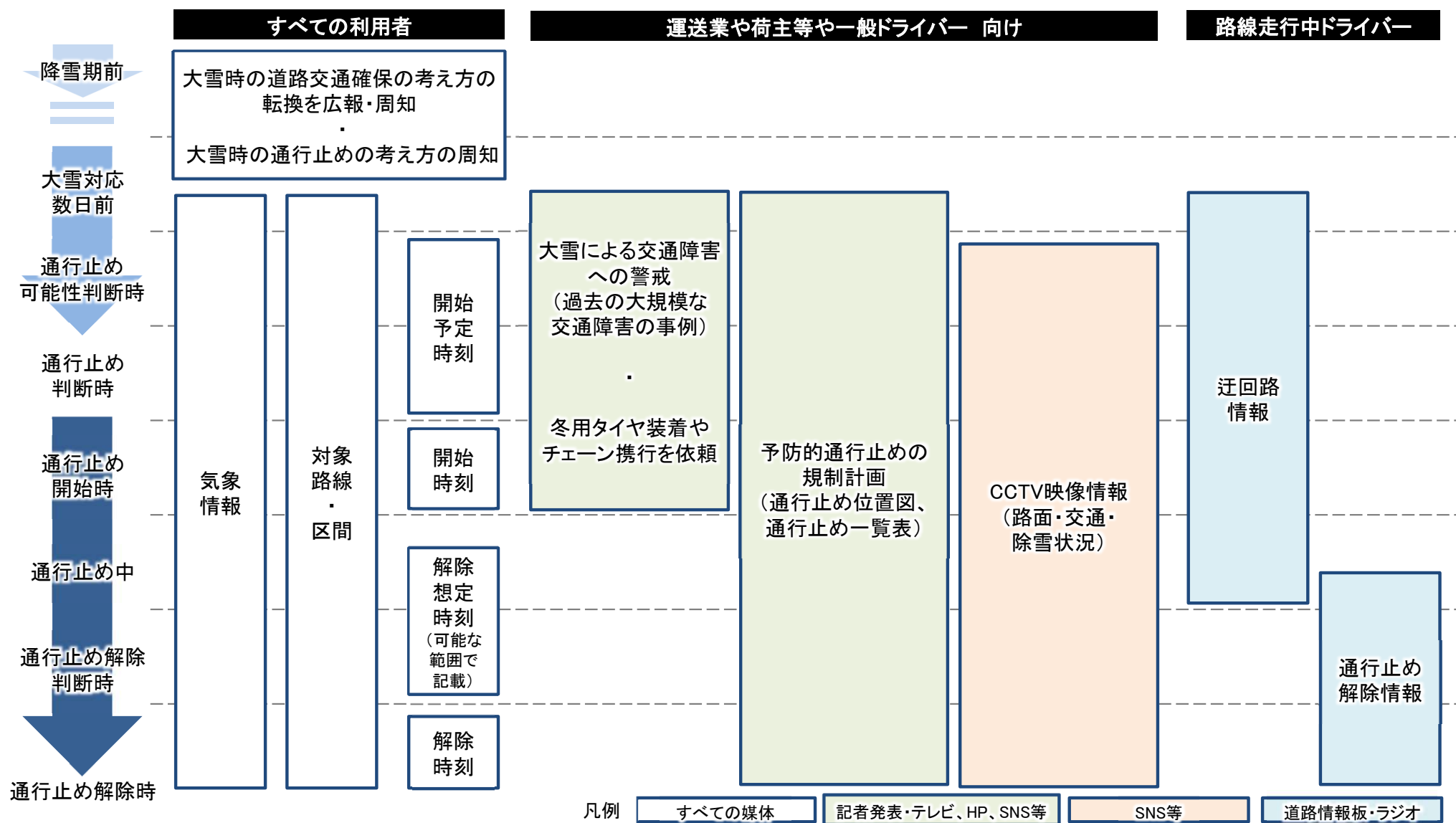
対象	時期・タイミング	対象に期待する行動	ワンメッセージ(例)
一般ドライバー	降雪期前	○ 冬用タイヤ装着、チェーン携行の準備	「早めの通行止めにより、大雪時の大規模な車両滞留を防ぐため、予防的通行止めを実施する可能性があります」 「降雪期の外出は必ず冬用タイヤを装着、チェーン携行」 「冬用タイヤを装着して安全な運転を」
	大雪対応数日前(大雪警戒時)	○ 大雪への備えに関する調整	「早めの通行止めにより、大雪時の大規模な車両滞留を防ぐため、予防的通行止めを実施する可能性があります」 「大雪が予想される時は外出は控えてください」 「降雪時は必ず冬用タイヤを装着を」
	大雪対応前日	○ 外出中止に向けた計画変更	「早めの通行止めにより、大雪時の大規模な車両滞留を防ぐため、予防的通行止めを実施する可能性があります」 「大雪時は外出は控えてください」 「不慣れな雪道運転は、誰かの命を奪う危険性があります」 「大雪時の外出が、緊急車両の通行を阻害してしまうおそれがあります」
	通行止め発生時	○ 外出の中止	「早めの通行止めにより、大雪時の大規模な車両滞留を防ぐため、予防的通行止めを実施します」 「〇〇通り通行止め発生 外出を控えてください」 「大雪時の外出が、緊急車両の通行を阻害してしまうおそれがあります」 「今外出すると、大規模な車両滞留に巻き込まれるおそれがあります」
大型ドライバー・荷主	降雪期前	○ 冬用タイヤ装着、チェーン携行の準備	「降雪期の外出は必ず冬用タイヤを装着、チェーン携行」 「小型車の冬用タイヤ装着率は〇%ですが、大型車は〇%です」 ※他のワンメッセージは一般と共通
	大雪対応数日前(大雪警戒時)	○ 大雪への備えに関する調整	「大雪時は運送日を変更してください。」 「大雪のため〇〇通り通行止めの可能性があります。運送計画の見直しをお願いします。」 ※他のワンメッセージは一般と共通
	大雪対応前日	○ 運送中止等に向けた計画変更	「大雪時は運送日を変更してください。」 「〇〇方面で〇〇通り通行止めを実施予定です。運送計画の変更をお願いします。」 ※他のワンメッセージは一般と共通
	通行止め発生時	○ 運送の中止	「〇〇通り通行止め発生 運送日を変更してください」 「運送計画を変更してください」 「〇〇通り通行止めをします 運送日を変更してください」

1. ③ 通行止めから解除までの一連の情報提供

- 通行止め開始から、迂回路情報、解除見込み等の情報を、各段階で定期的に提供

2. ① 段階的な情報発信

- 出控え可能なタイミングでの情報発信
- 降雪期前に、運送事業者や荷主等へ「予防的通行止め」の周知



①ー 2. 情報発信のタイミング

② 報道機関への適切なタイミングでの情報発信

○ ニュース番組の放送時間帯にあわせた広報・周知のタイムラインの事前作成

概要

前提事項	甚大な大雪の予報や、甚大なスタックの発生等の予測の際には、事案に応じたタイミングで発表
取り組み内容	大雪通行止め前の記者発表・記者会見は、以下のように実施する ○ 大雪通行止めの3日前14時に記者発表、前日15時に記者会見を想定 ○ 記者発表時に、記者会見の予告、通行止め予定箇所、時間帯を公表 ※利用者の大部分は2～3日前までの案内があれば通行止めを考慮した行動が可能という意見 （予防的通行止めに関するアンケート結果を参考）

曜日別タイムライン(案)

※南岸低気圧による大雪が深夜から早朝にかけて降ることを想定

※土日祝日の記者発表は、大雪の事案により前後する場合がある

月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
14:00～ 記者発表		15:00～ 記者会見		大雪 通行止め						
	記者発表		記者会見		大雪 通行止め					
		記者発表		記者会見		大雪 通行止め				
			記者発表		記者会見		大雪 通行止め			
				記者発表		記者会見		大雪 通行止め		
				←	記者発表		記者会見		大雪 通行止め	
						記者発表	→	記者会見		大雪 通行止め

①－3. 伝えるべき対象に応じた対応

① 運送事業者や荷主等も含む対応

- 大雪時は道路が通行止めになり、物流等道路を介したサービスが機能しなくなる可能性があるという社会的な機運の醸成
- 降雪期前に、運送事業者や荷主等に対して、大雪時の「予防的通行止め」の実施に関して、周知を行う

異常気象等を理由に貨物運送の運行経路の変更や運行中止等を行う場合には荷主の理解が不可欠であり、荷主所管省庁である経済産業省や農林水産省と連携し、荷主に対して以下の体制により情報の周知や要請を行っている。

1. 季節的な周知・要請

○降積雪期や出水期を迎える前に、降積雪期等における注意事項に関する文書を発出。

2. 緊急的な周知・要請

- ①大雪や大雨などの予報・警報を超える異常気象の予測に基づき気象庁が緊急発表を行う場合や、高速道路・幹線国道の通行止め情報などを事前に入手した場合には、関係省庁を経由して荷主団体等へ情報提供を実施するとともに、運行経路の変更、運行の中止等を認めるなど柔軟な対応を要請。
- ②予め運送に支障を来すことが予想される場合には、在庫の積み増しや、運行可能域内での物資の融通を行うよう要請。

【周知・要請体制】



※運送事業者や荷主団体（経団連や日商など）、関係省庁等により構成され、主に自動車局貨物課が運営する会議体

③ 外国人ドライバーへの対応

○レンタカー店等へ冬用タイヤ装着、チェーン携行を促すチラシ(多言語版)を配布等による周知

日本語

英語

中国語(簡体字)

中国語(繁体字)

韓国語

冬期のレンタカー 利用時の注意

12月から3月までは関東甲信地域でも雪が積もることがあります。
最新の気象情報を確認していただき、冬用タイヤのお申込みをお願いいたします。

天候や路面状況に応じていつも以上に慎重な運転をお願いいたします。

Precautions for Using Car Rentals in Winter

Snowfall can occur even in the Kanto-Koshin region
From December to March. Check the latest weather information and
ensure that your vehicle is equipped with winter tires when snow is
forecast or icy road conditions are expected. When the weather or
road conditions are poor, drive with extra caution.

冬季租车注意事项

从12月到3月，即使在关东甲信地区也可能会积雪。
请查看最新的天气信息并申请冬季雪胎。
根据天气和路况，请务必更加注意谨慎驾驶。

冬季租車注意事項

從12月到3月，即使在關東甲信地區也可能會積雪。
請查看最新的天氣信息並申請冬季雪胎。
根據天氣和路況，請務必更加注意謹慎駕駛。

겨울철 렌터카 이용시 주의사항

12월부터 3월까지의 간토코신
지역에서도 눈이 쌓일 수 있습니다.
최신 기상정보를 확인하고 겨울용
타이어를 신청해 주세요. 날씨와
도로 상황에 따라 평소보다 더
신중하게 운전해 주세요.



イメージ

① ワンボイス説明

- 記者会見では、通行止めの基本的な考え方や全体の通行止め実施状況について、重要なポイントを明確にし、総括的な情報を代表者が説明（ワンボイスにより説明）

■ 合同記者会見時の次第イメージ

1. 開会

2. ●月●日大雪の対応について

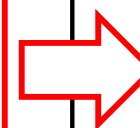
1) 気象概況（気象庁東京管区気象台）

2) 首都圏における道路交通の対応方針

- ① 予防的通行止めの基本的な考え方（関東地方整備局）
- ② 予防的通行止めの実施予定（概要）（関東地方整備局）
- ③ 予防的通行止めに伴う行動変容のお願い（関東・北陸信越運輸局）

3) 個別道路管理者の対応策（各道路管理者）

各道路管理者より、詳細な通行止め状況等の説明



総括的な情報を代表者が説明
（ワンボイスにより説明）



①－4. 緊急記者会見のあり方

② 首都圏の道路ネットワーク全体における規制状況の情報発信

○ 道路管理者別ではなく、首都圏の道路ネットワーク全体としての通行止め情報をわかりやすく解説

■ 道路ネットワーク全体の通行止め状況がわかる「国道と高速道路共通の規制図面」の例

【凡例】

通行止め区間：  (一般国道)

 (高速道路)

※イメージ モニター画面



①－5. 効果的な広報に向けた継続的な取り組み

① 広報目標の設定と、その結果に基づく広報計画のスパイラルアップ

○「予防的通行止め」の認知度、交通量の抑制や、冬用タイヤの装着率等広報の目標を設定し、結果を踏まえた不断の改善が必要

【降雪前】

広報の目標値を設定した上で、関連する事前データを収集

○道路交通関係データ:降雪前の交通状況等の把握に関するデータ収集

例)車種別方向別時間交通量(常時観測トラカン)、冬用タイヤ装着率

○広報関係データ:設定した目標値が評価可能な事前データの収集

例)「予防的通行止め」等の認知度

【通行止め発生時～解除時】

設定した広報の目標値を検証できるデータを収集

○道路交通関係データ:積雪前後の交通量の変化、通行止め前後の道路状況、除雪状況等の把握に関するデータ収集

例)区間別方向別の通行止め開始・解除時間、車種別方向別時間交通量(常時観測トラカン)、通行止め前後の道路状況、除雪状況等の画像

○広報関係データ:広報・周知活動に関する情報の収集

例)記者発表資料、SNSでの情報発信(共通のハッシュタグの使用)、ラジオ・テレビでの報道内容

○気象関係データ:気象予測の精度、通行止めや除雪状況の活動の妥当性等を検証するためのデータ収集

例)天気図、レーダー画像、予測降雪量、予測累積降雪量、実測降雪量、累積降雪量、大雪警報発令および解除日時

【通行止め解除後】

設定した広報の目標値を検証できるデータを収集(特に道路利用者に関するデータを収集)

○道路交通関係データ:積雪前後の交通量の変化等に関するデータ収集

例)車種別方向別時間交通量(常時観測トラカン)

○広報関係データ:広報・周知活動の道路利用者の受け止め方等に関するデータ収集

例) SNS上での通行止めに関するコメント、WEBアンケートによる行動変容状況、「予防的通行止め」等の認知度・サイト検索数の日別変化

事後の検証

・通行止め解除後、収集したデータを基に、広報による行動変容の状況、情報提供内容・タイミング・手段が適切であったかを検証。次年度に向けた課題の整理や対応方針を検討。

広報計画へ
フィードバック

検証結果の公表

・記者発表 ・広報・周知活動の効果的な事例の各事務所への展開、効果が低い事例の改善
・大雪による大規模な車両滞留の事例共有と改善方策の検討

継続的にスパイラルアップ

② 提言を受けての広報の取組状況

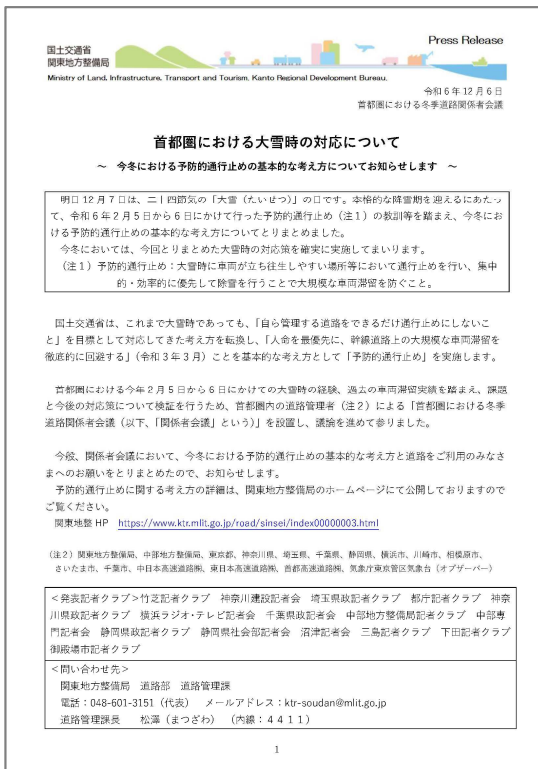
②－1. 降雪期前の広報（記者発表等を実施）

- 「大雪の日(12/7)」の前日に、首都圏における大雪時の対応(予防的通行止め等)を記者発表を実施。
- 運送事業者や荷主等への周知、レンタカー店等への冬用タイヤ装着を促す多言語版ポスターによる周知を実施。

【記者発表】

✓二十四節気の「大雪」の日(12/7)の前日の12/6に、「首都圏における大雪時の対応について」記者発表を実施。

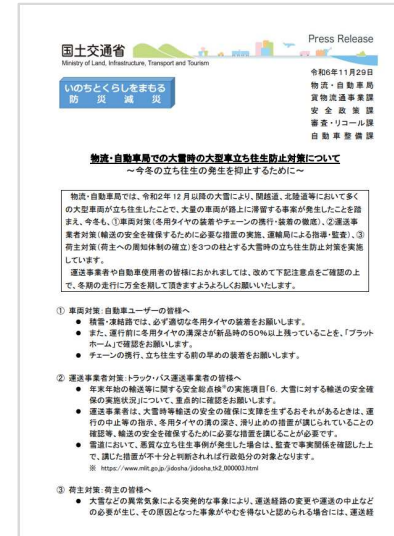
※【提言2.① 段階的な情報発信】に対応



【運送事業者や荷主等への広報】

✓運送事業者等へ冬用タイヤ装着の徹底等を周知

※【提言3.① 運送事業者や荷主等への周知】に対応



出典) 関東地方整備局HP

【ポスター】

✓レンタカー店等への冬用タイヤ装着を促す多言語版ポスターによる周知を実施。

※【提言3.③ 外国人ドライバーへの対応】に対応



出典) 関東地方整備局 記者発表（2024/12/6）

②-2. 降雪期前の広報（仕事猫を採用）

- 大雪時の広報活動をより効果的に行うために、イラストレーターくまみね氏の人気キャラクター「仕事猫」を広報サポーターとして採用。
- 「仕事猫」は、ポスター、ホームページ、記者発表資料、SNSなど様々な媒体で活用。
- 記者発表資料と「冬用タイヤを装着しようヨシ！」のチラシ、SNS(X)への投稿を実施。

【大雪時の広報サポーターに「仕事猫」を採用】

■記者発表資料

国土交通省
関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.

Press Release

令和6年12月6日
国土交通省関東地方整備局
道路部

大雪時の広報サポーターに「仕事猫」が登場

～ ホームページ・記者発表資料・SNSなどで「仕事猫」にお手伝いいただきます ～

今冬、大雪時の広報活動をより効果的に行うために、イラストレーターくまみね氏の人気キャラクター「仕事猫」が広報サポーターとして登場します。

「仕事猫」は、ポスター、ホームページ、記者発表資料、SNSなど様々な媒体で活躍し、道路利用者や地域住民に向けて重要な情報をわかりやすく伝える役割を担います。

関東地方整備局では、現在、港湾空港部で「仕事猫」のキャラクターを工事安全の啓発を目的として採用しています。今回、道路部でも大雪時の広報サポーターとして「仕事猫」にお手伝いいただくことになりました。広報のイメージは別紙のとおりです。

大雪時の外出の控えや冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの携行といった情報を、ホームページ・記者発表資料・SNSなど様々な広報媒体で登場し、親しみやすく、より多くの方の目にとまることを目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

「仕事猫」を活用した広報活動は、今冬の大雪時に限らず、今後も継続して行う予定としております。関東地方整備局は、引き続き広報活動の改善に努め、道路利用者や地域住民の安全・安心を確保してまいります。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ 都庁記者クラブ 神奈川県政記者クラブ 千葉県政記者会 長野県庁会見場 長野県政記者クラブ 長野県政記者会 刀水クラブ・テレビ記者会 茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ 山梨県政記者クラブ 川崎記者クラブ 相模原記者クラブ さいたま市政記者クラブ 千葉市政記者会 横浜市政記者クラブ

<問い合わせ先>
関東地方整備局 道路部 道路管理課
TEL: 048-601-3151 (代表) メールアドレス: ktr-soudan@mlit.go.jp
道路管理課長 松澤(まつざわ) (内線 4411)

1/2

冬用タイヤを
装着しよう

ヨシ!

12月～3月は、凍結や積雪の可能性が
あります。
気象情報を確認するとともに
冬用タイヤの装着をお願いします。

2/2

■SNS (X) への投稿

国土交通省 関東地方整備局 道路部
@mlit_kanto_road

大雪時の広報サポーターに「仕事猫」が登場

今冬、大雪時の広報活動をより効果的に行うために、イラストレーターくまみね氏の人気キャラクター「仕事猫」が広報サポーターとして登場します。

よりわかりやすく情報を伝える役割を担います。
よろしくお願ひします。
#冬用タイヤ
#仕事猫

冬用タイヤ
装着

ヨシ!

午後2:35・2024年12月6日・109.1万 件の表示

17 2,553 4,863 157

出典) 関東地方整備局 記者発表 (2024/12/6)

出典) 関東地方整備局 道路部Xポスト (2024/12/6)

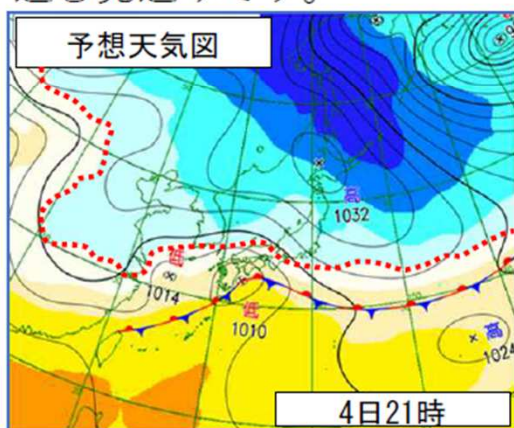
大雪に対する緊急発表 令和7年3月3日

関東甲信地方では、4日（火）午後から5日（水）にかけて、前線や低気圧の影響で広く雪や雨となる見込みです。東京23区を含め、関東地方南部の平地でも積雪となる所がある見込みです。予想より気温が低くなった場合は、関東甲信地方の山地や内陸を中心に警報級の大雪となる可能性があります。

【今後の気象の見通し】

【気象概況】

前線が本州の南岸に停滞しており、前線上に発生する低気圧が4日（火）夜から5日（水）にかけて、本州の南岸を東に進む見込みです。



上空約1500mの気温 (0度:)
-18.0 -12.0 -6.0 -0.0 6.0 12.0 18.0 24.0 °C

警報級の大雪となる可能性のある期間

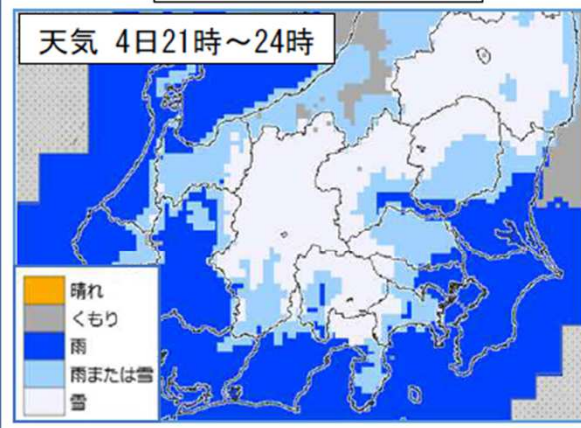
日		3日		4日	5日
		12~18	18~6	6~24	
茨城県	大雪				
群馬県	大雪				
栃木県	大雪				
埼玉県	大雪				
千葉県	大雪				
東京都	大雪				
神奈川県	大雪				
山梨県	大雪				
長野県	大雪				
静岡県	大雪				

(黄色: 可能性がある、赤色: 可能性が高い)

3日11時現在

※最新の気象情報に留意してください。

【天気分布予報】



予想される24時間降雪量 (多い所、単位:センチ)

	4日12時まで	5日12時まで
関東地方 北部の山地	5	30
関東地方 北部の平地	5	15
箱根から多摩 地方や秩父地方にか けて	5	10
関東地方 南部の平地	3 東京23区: 1	5 東京23区: 1
甲信地方	10	20



気象庁ホームページ「今後の雪」
積雪や降雪の状況、6時間先までの雪の降り方を確認できます。
<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

- ニュースや情報番組の放送時間帯にあわせた広報・周知のタイムラインを事前作成。
- 今回の降雪対応において、事前作成したタイムラインに基づき適切なタイミングで情報を発信。

■概要（首都圏における冬期道路の効果的な広報検討会 提言）

前提事項	甚大な大雪の予報や、甚大なスタックの発生等の予測の際には、事案に応じたタイミングで発表
取り組み内容	大雪通行止め前の記者発表・記者会見は、以下のように実施する ○ 大雪通行止めの3日前14時に記者発表、前日15時に記者会見を想定 ○ 記者発表時に、記者会見の予告、通行止め予定箇所、時間帯を公表 ※利用者の大部分は2～3日前までの案内があれば通行止めを考慮した行動が可能という意見 （予防的通行止めに関するアンケート結果を参考）

■広報・周知のタイムライン

・事前の計画（曜日別タイムライン）

木	金	土	日	月	火	水	木
	記者発表 (3日前)		記者会見 (前日)		大雪 通行止め		
		記者発表 (3日前)		記者会見 (前日)		大雪 通行止め	

・今回の対応（令和7年3月4・5日の降雪）

木	金	土	日	月	火	水	木
	記者発表 (16時)	記者発表 (16時)	記者会見 (15時)	記者会見 (15時)	記者会見 (13時20分)		
				大雪 通行止め	大雪 通行止め		

※【提言2.② 報道機関への適切なタイミングでの情報発信】に対応

○通行止め実施の前日においては、合同記者会見や記者発表などによる予防的通行止めの実施見込みについて情報提供。

■通行止め実施“前日(3/2(日))”広報

【合同記者会見】

- ✓ 通行止め前日の15:00より、合同記者会見を実施。
- ※【提言2.② 報道機関への適切なタイミングでの情報発信】に対応
- ※【提言4.① ワンボイス説明と用語の統一】に対応



出典: 3/2合同記者会見 (YouTube: 関東地方整備局広報チャンネルより)

- ✓ 合同記者会見で用いた通行止めを行う可能性がある区間の図
- ※【提言4.① 首都圏の道路ネットワーク全体における規制状況の情報発信】に対応



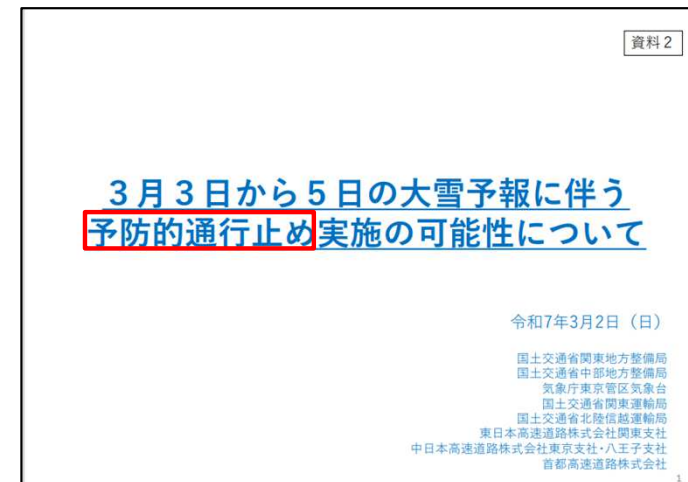
出典: 3/2合同記者会見 配布資料2 (関東地方整備局HPより)

【記者発表】

- ✓ 過去の大規模な交通障害等の事例の効果的活用
- ※【提言1.① わかりやすい情報コンテンツの提供】に対応



- ✓ 「予防的通行止め」等の用語を統一
- ※【提言1.② 伝える用語の統一】に対応



出典: 3/2合同記者会見 配布資料2 (関東地方整備局HPより) 20

2. 線状降水帯・津波警報に伴う 通行止めの広報

2. 線状降水帯・津波警報に伴う通行止めの広報

○7月10日に線状降水帯が発生し、大雨による災害の危険度が急激に高まる可能性があるとの気象庁の発表を受け、関東地方整備局、中部地方整備局、中部運輸局、NEXCO中日本、名古屋高速、名古屋气象台は、7月14日～7月17日の期間、通行止めの可能性があることを合同記者発表。あわせて、SNS(X)を通じて、段階的な情報発信を実施。

○7月30日に発生したカムチャツカ半島付近を震源とする地震による津波の影響を受け、関東地方整備局、NEXCO中日本は通行止めの可能性があることを合同記者発表。あわせて、SNS(X)を通じて、段階的な情報発信を実施。

【7/10～線状降水帯予報時の広報活動】

✓7月14日(月)～17日(木)の各日に通行止めの可能性について
合同記者発表、Xでの情報発信を実施。

※【提言1.① わかりやすい情報コンテンツの提供】

【提言2.① 段階的な情報発信】に該当

【7/30カムチャツカ半島付近を震源とする地震による津波発生時の広報活動】

✓7月30日以降、合同記者発表、Xでの情報発信を実施。

※【提言1.① わかりやすい情報コンテンツの提供】

【提言2.① 段階的な情報発信】に該当

